1. KVM ユーティリティのインストール

動作対象製品(対応 OS) ●REX-430UDA、REX-230UDA、REX-430U、REX-230U (Mac OS 9.2.2、Mac OS X 10.3.x、10.4.1以降) ●REX-220CUDP、REX-210CUP(Mac OS 9.2.x、Mac OS X 10.3.x、10.4.1以降) ※ Mac OS 9 Classic モードでは動作しません。 ※ Boot Camp や仮想 OS での使用はサポートしていません。 ※ Mac OS X 10.6 では Rosetta がインストールされた環境で動作します。

KVM ユーティリティをインストールすると、ホットキー(キーボード)による切り替えと、ホットス イッチ(デスクトップ上のスイッチ)のクリックによる切り替えが可能となります。 KVMユーティリティがインストールされていない状態でも、本体の切替ボタンでの切替が可能です。

以下の手順に従って、KVMユーティリティのインストールを行ってください。 (実際とは、画面が若干異なる場合があります。)

- 1-1. Mac OS X でご使用の場合
 - 弊社ホームページより KVM ユーティリティをダウンロードします。
 - [KVMUtility_X.pkg]をダブルクリックします。
 (システムの設定状態によっては ".pkg"が表示されません。)



- ③ 画面の表示に従い、KVM ユーティリティをインストールしてください。
 KVM ユーティリティは、アプリケーションフォルダにインストールされます。
- ④ 起動時に KVM ユーティリティを自動的にロードさせるには、以下の手順で設定を行って ください。
 - Dock から[システム環境設定]を起動します。
 アカウント]を選択します。
 アカウント]を選択します。
 アカウント]を選択します。

11

3) [ログイン項目]を選択し、[+]をクリックします。



RATOC Systems, Inc.

	[迫加]をクリックしより。			
			🌘 アプリケーション	Q 検索
		 ● Network ● MacOS10.4 ● MacOS10.3 ■ DATA ● DATA ● KVM for ▲ ● デスクトップ ● オロ ● オロ ● ムービー ● ムービー ● ミュージック ● ビクチャ 	AppleScript Automator Automator Chess Dashboard Dictionary DVD 7 ↓ − ↑ − Font Book Gitat Sync KYM Othery Mail QuickTime Player Action	名前 KVM Utility サイズ 318 K8 融新 アブリケー ション 作成日 65/06/04 単 変更日 05/06/04
			ログイン時にアブリケー: 入れます。	(キャンセル) 通加 17
5)	[項目]に[KVM Utility]が追加されます	 ・ ・	アカウント	<u>a</u>
		マイアカウント www.ratoc 管理者	バスワード ビクチャ 以下の項目がログイン8	ログイン項目 ペアレンタル 時に自動的に開きます:
		その他のアカウント	隠す 項目 日	種類 Pr アブリケーション アブリケーション
		▲ ログインオブシ: +-	ログイン物にアブリケーシ 入れます。 ・	ョンを隠しておくには、"誰す"にチェックを
		📔 変更するにはカギな	をクリックします。	(?)

6) 次回起動時より、自動的に KWM ユーティリティがロードされます。

※ KVM ユーティリティをアンインストールする場合は、[アプリケーション]フォルダにあ る[KVM Utility]を[ゴミ箱]に移動してください。

1-2. Mac OS 9 でご使用の場合

- ① 弊社ホームページより KVM ユーティリティをダウンロードします。
- ② [Japanese]フォルダを開きます。
- ③ [KVM Installer-J]をダブルクリックします。



KVM Installer-J

- ④ 画面の表示に従い、KVM ユーティリティをインストールしてください。
 KVM ユーティリティは、アプリケーションフォルダにインストールされます。
 システムの起動項目に KVM ユーティリティが自動的に登録されます。
- ⑤ インストール完了後、システムを再起動してください。
- ※ KVM ユーティリティをアンインストールする場合は、ダウンロードした [Mac OS 9]-[Japanese]フォルダを開いて[KVM Installer-J]をダブルクリックし、[アンインストー ル]を選択してアンインストールを実行してください。

2. 切り替え方法

切り替え操作は、10秒以上の間隔をあけて行ってください。

2-1. 切り替えボタンによる切り替え

本体にある切替ボタン(SELECT)を押して切り替えます。



2-2. ホットスイッチによる切り替え (Mac OS X の場合)

KVM ユーティリティのメニューから[ホットスイッチ]ー[ホットスイッチパネルを表示] 選択します。



デスクトップに[ホットスイッチパネル]が表示されますので、 クリックして切り替えます。 КУМ

※本設定およびホットスイッチの画面位置は、システム終了/再起動時に保存されません。 システム再起動後、ホットスイッチは非表示となります。

2-3. ホットスイッチによる切り替え (Mac OS 9の場合)

① メニューから[KVM ホットスイッチ]を選択します。

- ② [ホットスイッチ]-[ホットスイッチパネルを表示]を選択します。
- ③ 「スイッチ]をクリックして切り替えます。



10:17 AM 2 (2) Finder Finder を隠す 他を隠す すべてを表示 VIII Finder

※本設定およびホットスイッチの画面位置は、システム終了/再起動時に保存されません。 システム再起動後、ホットスイッチは非表示となります。

RATOC Systems, Inc.

ホットキー登録画面を閉じる

KVM ユーティリティ マニュアル Rev. 2.0 **2-4. ホットキーによる切り替え (Mac OS X の場合)**

- ② [ホットキー登録]画面で、任意のキーを選択し、[登録]をクリックします。

下図では、[Apple Command]+[F11] (Apple Command キーを押しながら F11 キーを押す) ○ ○ ○ ホットキー登録 に設定しています。 (デフォルト設定: [Apple Command]+[F14]) Control Shift Option/Alt Apple/Windows Command F11 + 登録 [Apple Command] キーや[Shift] キー等と組み合わせず、 ○○○ ホットキー登録 ファンクションキーのみで登録することも可能です。 Control (右図では、F14 キーに設定しています。) Shift Option/Alt Apple/Windows Command F14/ScrollLock + 登録 MacOS 10.4.1 以降では、[F14]と[F15]キーを単独で設定することができません。 [F14] もしくは[F15] キーを使用する場合は、必ず[Apple Command] キーや[Shift] キー と組み合わせて設定してください。 他のアプリケーションに割り当てられている場合がありますので、「システム環境設 定]から[キーボードとマウス]を選択し、キーボードショートカットで未割り当ての

③ 登録したホットキーで切り替えを行います。

キーを確認してください。

- 2-5. ホットキーによる切り替え (Mac OS 9 の場合)
 - ① アップルメニューから[コントロールパネル]-[キーボード]を選択します。



② 次に、[ファンクションキー]をクリックします。



③ [ホットファンクションキー割り当て]で、任意のキーをクリックします。

_									
	_ ホットファンクションキ~設定								
	▶ 11 から「13 キーをホットファンクションキーとして使う								
	(ここが遊扱されているときに標準のファンクションキーを使う場合は option キーを押したまま (にします)								
	ホットファンクションキー割り当て								
	各キーで開く項目を選択するにはボタンをクリックするか、項目を各キーの枠の中にドラッグします。								
	F1	何も	割り当てられていません		F9 同も割り当てられていません				
/	F2	伯も	割り当てられていません		F10 何ち割り当てられていません				
I	F3	何	割り当てられていません		F11				
	F4	何	割り当てられていません		F12 何も割り当てられていません				
	F5	何ŧ	割り当てられていません		F13 何も割り当てられていません				
	F6	何。	割り当てられていません	-1	F14 何し割り当てられていません				
\mathbf{I}	F7	19t	割り当てられていません		F15 19も割り当てられていません				
	F8	间も	割り当てられていません		解除				
	0				キャンセル OK				

KVM ユーティリティ マニュアル Rev. 2.0 ④ [KVM ユーティリティ]を選択し、[割当てる]をクリックします。

🏹 KVM Uty 🗢	🔒, 🛝 (9 _
名前	修正日	
hk.ini	今日	
KVM + + + Z + + Ŧ	05.6.6	
(% КVMユーティリティ	05.6.6	
🛅 はじめにお読みください	05.6.6	
		<u> </u>
"F11"キーで開くサーバ、アプリケーション、書類を選	んぞください。	
ب خ الله الله الله الله الله الله الله الل	ンセル 割当てる	PK

⑤ 割り当てたキーに[KVM ユーティリティ]が表示されていることを確認し、[OK]をクリックします。

ホットファン		
_ ホットファンクションキー設定		
✓ ホットファンクションキーを使用する ✓ F1 から F15 キーをまか トファンクション		
(ここが選択されているときに標準のファン にします)		
各キーで開く項目を選択するにはボタンをクリッ	クするか、項目を各キーの枠の中にドラッグします。	
F1 何も割り当てられていません	F9 何も割り当てられていません	
F2 何も割り当てられていません	F10 何も割り当てられていません	
F3 何も割り当てられていません	F11 🥙 КVМ ユ - ティリティ	
F4 何も割り当てられていません	F12 何も割り当てられていません	
F5 何も割り当てられていません	F13 何も割り当てられていません	
F6 何も割り当てられていません	F14 何も割り当てられていません	
F7 何も割り当てられていません	F15 何も割り当てられていません	
F8 何も割り当てられていません	再 罕除	↓ 「左図では[F11] キーに 〕
0	(キャンセル) (OK)	し割り当てています。
	h h	\checkmark

⑥ 登録したホットキーで切り替えを行います。

3. スリープ設定について

KVM ユーティリティの設定により、スリープ時の自動切り替えを行うことが可能となります。

3-1.1台の Mac をスリープさせ、もう1台の Mac へ切り替える場合

<mac os="" xの場合=""></mac> [KVMユーティリティ]から[設定]を選択します。	
	KVMユーティリティを隠す XH 他を隠す XH すべてを表示
[する]を選択し、[決定]をクリックします。	 ○ ○ 設定 スリーブ時、もう1台の Macに自動的に切り替え ● する ○ しない
Mac をスリープすると、自動的にもう1台の Mac に切	り替わります。

<Mac OS 9の場合>

 KVM ユーティリティメニューから [設定] を選択し、[する] を選択します。

 Mac をスリープすると、自動的にもう1台の

 Mac に切り替わります。

3-2.1台の Mac をスリープさせ、もう1台の Mac へ切り替えない場合

<mac os="" x="" の場合=""> [KVMユーティリティ]から [設定] を選択します。</mac>	 КVM ユーティリティ ホットキー ホットスイッチ KVMユーティリティについて 企業S KVMユーティリティを隠す 業H 他を隠す ご第H すべてを表示 KVMユーティリティを終了する xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
[しない]を選択し、[決定]をクリックします。	 ○ 設定 スリーブ時、もう1台の Macに自動的に切り替え ○ する ● しない 決定

Mac をスリープしても、もう1台の Mac には自動的に切り替わりません。

<Mac OS 9の場合>

 KVM ユーティリティメニューから [設定]を選択し、[しない]を選択します。

 Mac をスリープしても、もう1台の Mac には

 自動的に切り替わりません。

		*	<u>自動的</u> する しない	<u>りに切</u> い	<u>り替</u> え	2